

無料巡回送迎バスを運行しております

昨年より外来患者様向けに、無料巡回送迎バスを運行しております。※予約不要
 富合駅や宇土駅、近隣公民会、宇土市役所など巡回しています。通院の足としてご利用ください。



時刻表→

※スケジュールは変更となる場合がございます。ホームページにて最新情報を更新

1便目	富合→にしくまもと病院	1便目	にしくまもと病院→富合
2便目	宇土→にしくまもと病院	2便目	にしくまもと病院→宇土
3便目	富合・宇土→にしくまもと病院	3便目	にしくまもと病院→富合・宇土

【迎え】

1便目	清藤公民館	7:35
	JR富合駅(3号線側)	7:45
	南田尻公民館	7:55
	平原公民館	8:00
	本原公民館	8:05
	にしくまもと病院	8:10
	横津公民館	8:15
	大町公民館	8:25
にしくまもと病院着	8:30	

【送り】

1便目	にしくまもと病院発	11:30
	清藤公民館	11:35
	JR富合駅(3号線側)	11:40
	南田尻公民館	11:50
	平原公民館	12:00
	本原公民館	12:05
	横津公民館	12:15
	大町公民館	12:20

2便目	JR宇土駅(東口側)	8:50
	曾根公民館(岩古曾)	9:00
	上松山コミュニティセンター	9:10
	宇土市役所	9:20
	走海公民館	9:30
	にしくまもと病院着	9:40

2便目	にしくまもと病院発	12:30
	JR宇土駅(東口側)	12:35
	曾根公民館(岩古曾)	12:45
	上松山コミュニティセンター	12:55
	宇土市役所	13:05
	走海公民館	13:15

3便目	本原公民館	13:25
	平原公民館	13:30
	南田尻公民館	13:35
	曾根公民館(岩古曾)	13:45
	上松山コミュニティセンター	13:55
	JR宇土駅(東口側)	14:05
	にしくまもと病院着	14:15

3便目	にしくまもと病院発	16:15
	本原公民館	16:20
	平原公民館	16:25
	南田尻公民館	16:35
	曾根公民館(岩古曾)	16:45
	上松山コミュニティセンター	16:55
	JR宇土駅(東口側)	17:05

外来診療スケジュール

令和8年1月現在

診療科		月		火		水		木		金		土
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
整形外科	一般	山口	山口					唐杉(熊本大学) (11時受付終了)		甲斐(熊本大学) (11時受付終了)		担当医
		中島 (10時～12時)	中島 (16時～17時)	佐藤 (熊本大学)	佐藤 (熊本大学)			中島 (完全予約)		鏡戸 (16時30分受付終了)		
		井上	岡元	岡元	井上	井上	岡元	井上	岡元 (10時より診療)			
	ひざ専門 (完全予約)							林				
内科	関節・スポーツ										山口	
	骨粗鬆症 (完全予約)							山口 (第3木曜)				
	一般		本田	高木		篠原		本田 (受付11時終了)		本田		担当医
		村端			村端	増田	高木	村端	不動 (熊本大学)	村端		
糖尿病/代謝内科		高木				浦本	渡邊聖	高木		浦本		
				浦本								
			徳田		徳田			徳田				
脳神経内科		村端			村端			村端	不動 (熊本大学)	村端		
循環器内科				穴井 (熊本大学)								担当医 (熊本大学)
呼吸器内科				浦本		浦本			浦本			
泌尿器科						上園						
小児科		渡邊聖	渡邊聖 (15時～17時)	渡邊聖		渡邊聖	渡邊聖 (15時～17時)	渡邊聖	渡邊聖 (15時～17時)	渡邊聖		
皮膚科 (完全予約)					山下 (16時受付終了)	山下		山下 (16時受付終了)				
麻酔科		小野田	※手術	※手術	※手術	※手術	※手術		※手術	小野田 (術前外来)		

診療予約 網掛け(グレー)の診療科は予約制です。診察予約は電話でも行っています。希望する診療科診察日の前日までにご連絡をお願いします(当日予約は出来ません)。予約状況によっては希望する日に診察予約が出来ない場合がありますので、予めご了承下さい。



熊本市南区富合町古閑 1012 TEL096-358-1118 (代)

- 多数のお問合わせにより代表電話が混みあっております。下記に御用の際は、直通電話をご利用いただくと助かります。ご協力よろしくお願いします。
- ◆(入院・介護相談等について) 地域医療連携部 096-277-1701
 - ◆(老人ホーム・特定施設等) ホスピタリティハウス 096-227-7287
 - ◆(企業健診・人間ドック等) 健診センター 096-357-0435
 - ◆(通所リハビリについて) れんげ草 096-358-6030
 - ◆(訪問看護について) きんもくせい 096-358-7355
 - ◆(ケアプラン等) 居宅介護支援事業所 096-358-6030
 - ◆(採用・広報について) 担当 080-7743-7702
 - ◆(治験・創薬ボランティアについて) 臨床薬理センター 0120-778-625

～いつも患者さんに寄り添い、強く、優しい、優れた病院をめざします～

SPIRITS OF NISHIKUMA

にしくまだより

Vol.110

昨年4月より小児科の外来診療を行っております。にしくまもと病院が位置する熊本市南区は、少子化が進む中でも子どもの数が増加している地域です。地域の皆さまが安心して子育てできるよう発熱や風邪、インフルエンザなどの予防接種、発達相談からぜんそく、アレルギー、夜尿症など幅広い診療に対応いたします。小さなお子さまの健康に関することなら、どんなことでもお気軽にご相談ください。

※小児ワクチン接種行っております(予約制、接種時間平日 13:30 ~ 15:00)



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。旧年中は、日頃より当院の診療活動、地域医療連携において格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

医療機関の皆様との連携は欠かすことのできない基盤であり、日々のご協力により診療が成り立っていることを、改めて深く感謝申し上げます。

昨年は、社会情勢の不透明感が続く中、医療界においても人材確保や物価高騰への対応、構造的な課題への対応が一層求められる一年でありました。そのような環境下においても、皆様との連携のもと、地域医療を継続できましたことに、心より御礼申し上げます。

本年、当院はスローガンとして「進歩」を掲げております。進歩とは、地域や連携の皆様から必要とされる医療を提供することに力を注ぎながら、日々の診療における専門性と質を高め、患者さんにとってより良い医療を着実に積み重ねていくことだと考えております。

急性期医療から慢性期医療、在宅療養支援までをつなぐ地域医療の一員として、多職種が協働し、切れ目のない医療提供体制の充実に引き続き努めてまいります。患者さんの病状や生活背景に応じて、急性期治療後の生活や療養の場を見据えた連携を重視し、安心してお任せいただける体制の構築を進めてまいります。

2040 年を見据えた医療・介護体制の再構築が進む中、地域医療には、これまで以上に連携の力が求められています。当院といたしましても、学びと改善を重ね、皆様から信頼されるパートナーであり続けられるよう、確かな進歩を重ねてまいります。

本年が皆様にとりまして、実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

令和八年 元旦

病院長 山口 浩司

SPIRITS OF
NISHIKUMA

表紙のお話 ～小児科医 渡邊 聖より～

寒さが厳しい1月から3月にかけては、一年の中でも特にお子様の体調管理に気を配る時期です。この時期、小児科の外来で多く見られるのは、インフルエンザや感染性胃腸炎（ノロウイルス・ロタウイルスなど）の流行です。

また、空気が乾燥することで喉や鼻の粘膜が弱まり、風邪を引きやすくなったり、喘息の症状が悪化したりすることもあります。

ご家庭でまず実践していただきたいのは、「基本の感染対策」と「湿度のコントロール」です。外出後の手洗いはもちろん、ウイルスを部屋に持ち込まない習慣を大切にしましょう。室内では加湿器などを活用し、湿度を50～60%に保つことがウイルスの活性化を抑え、喉の乾燥を防ぐのに有効です。また、3月に入ると朝晩の寒暖差が激しくなります。子どもは大人よりも体温調節が苦手ですので、脱ぎ着しやすい服装でこまめに調整してあげてください。



夜間に急な発熱や嘔吐があると、ご家族は不安になられるかと思います。まずは落ち着いて、水分が摂れているか、顔色はどうか、呼吸が苦しそうではないかを確認してください。「いつもと様子が違う」と感じたり、判断に迷ったりした際は、無理に様子を見すぎず、まずは当院へお電話ください。もし診療時間外であれば自治体の小児救急電話相談（＃8000）も活用してみてください。

私たち小児科スタッフ一同は、単に病気を治す場所であるだけでなく、ご家族の不安に寄り添い、共に成長を見守るパートナーでありたいと考えています。ちょっとした体調の変化や、予防接種のスケジュール、育児のお悩みなど、どんな些細なことでも構いません。どうぞお気軽にご相談ください。

新設した小児科待合ルーム→→



TOPIC 放射線機器 最新機種を 導入しました



②骨密度測定器



③胃透視装置

新たに導入したのは、①一般撮影装置（レントゲン）、②骨密度測定器、③胃透視（胃部レントゲン）です。いずれも画質の向上と被ばく線量の低減を両立した機器で、より正確で身体にやさしい検査が可能となりました。

①一般撮影装置では短時間で鮮明な画像を取得でき、診断精度の向上に貢献します。②骨密度測定器は骨粗しょう症の早期発見・予防に有効で、定期的な健康管理をサポートします。③胃透視装置は検査時の負担軽減に配慮し、快適に受診いただけます。

頭部 MRI の検査をご依頼される先生方へ

頭部 MRI の検査をご希望される場合、当院地域医療連携部のホームページをご確認いただき TEL096-277-1701 までお電話を下さい。頭部 MRI については脳神経外科・脳神経内科の2人の医師で読影し状況を患者様へ説明させていただきます。また、ホームページ上「検査申込書」をご記載頂き当院まで FAX 送信下さい。「MRI の注意事項」は患者さんにお渡し下さい。

